

# 第23回 八千代シニア杯少年野球大会開催要項

主催：八千代リトルシニア野球協会

## 1. 開催目的

本大会を通じフェアプレーの精神を学び、併せて少年野球連盟とリトルシニア野球協会との相互理解と親睦を深め、地域の活性化と発展に寄与することを目的とする。

## 2. 日 程

10月27日(土)、10月28日(日)、11月4日(日)、11月11日(日)、12月8日(土)  
予備日：11月25日(日)、12月2日(日)

## 3. 大会会場

「東邦大学桑橋グラウンド」、「睦スポーツ広場グラウンド」  
その他（少年野球チーム協カグラウンド）

## 4. 開 会 式

10月27日(土) 午前9時00分（選手集合8時30分）東邦大学桑橋グラウンド  
駐車場は睦スポーツ広場・東邦大学桑橋グラウンド(案内の指示に従ってください)  
各チームは8時45分までに受付を済ませ、選手を外野に誘導し入場行進に備えてください。  
※開会式参加チームの駐車可能台数は4台までとします。駐車される車両には抽選会当日に配布させて頂く「駐車証」をダッシュボードに掲示して頂きますようお願いいたします。  
各球場の駐車場につきましては、抽選会当日にご案内致します。

## 5. 閉 会 式

12月8日(土)午後3時00分（予定） 東邦大学桑橋グラウンド

## 6. 八千代シニア杯大会競技規定

### A. チーム編成

選手は1チーム原則20名以内とし、ベンチに入れる者は選手のほか、代表者1名、監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、介護員1名とする。又、監督は30番、コーチは28・29番、主将は10番の背番号を付けることを義務とする。

### B. 試 合

全試合7回戦とする。試合開始後1時間30分を経過した時は、新しい回に入らず、その回の攻撃をもって終了する。得点の多い後攻チームが攻撃中1時間30分経過した時は、その時点で試合終了とする。

#### ア) コールドゲーム

得点差によるコールドゲームは、4回10点差、5回終了後7点差のときを適用す

る。

日没・降雨によるコールドゲームの適用は、4回終了後適用する。また、4回終了前については、特別継続試合（サスペンデッドゲーム）とする。なお、特別継続試合の日時・場所は大会本部より連絡するものとする。

イ) 投手の投球回数

同一投手の投球回数は、1試合5イニング（特別延長戦も含む。15アウト）とする。

2試合ある場合は、2試合目も5イニングとする。

ウ) 回数、時間終了時同点の場合

特別規則を適用し、直ちに特別延長戦を実施する。

①『特別延長戦』は最終イニング終了時のメンバー（守備、打順）で行なう。守備位置の変更は認める。但し、特別延長戦に入る前に、既に交代した選手の交代は認めない。

②打順は継続打順とし、前回の最終打者を1塁走者として2塁、3塁の走者は順次前の打者とする。無死満塁で1イニング行い、得点の多いチームの勝ちとする。尚、勝敗が決しない場合は試合終了時のメンバー9人によるくじ引きで勝敗を決する。

エ) 使用球

軟式C号ボール（当該チームにおいて各試合2球で用意）

オ) 塁間

23.00メートル（投手～本塁間 16.00メートル）

カ) 服装・装具

同一チームの各プレーヤー（監督・コーチも含む）は同色、同形、同意匠のユニホームを着用のこと。運動靴又はスパイク（金属製は不可）、帽子、ヘルメットは着用のこと。

打者（打者、走者、次の打者、コーチャー）に限り手袋の使用を認める。

キ) 抗議

監督、主将、当該選手に抗議権を与える。

ク) ボーク

明らかな場合は、注意なしでボークとする。疑わしき場合は注意し、再度犯した時はボークとする。

ケ) ベンチ

組合せの若番チームが一塁側とする。先攻、後攻はゲーム前（メンバー表提出の時）に主将同士がジャンケンで決める。

コ) 変化球

投手は変化球を投げてはいけない。故意かナチュラルかは審判の判断に一任する。

サ) メンバー表

第1試合のチーム責任者（監督・主将）は、試合会場に到着次第、速やかにメンバー表4部（4枚綴り）にフリガナをつけて会場本部に届ける。第2試合からは前試

合の4回終了後、チーム責任者（監督・主将）は、直ちにメンバー表4部（4枚綴り）にフリガナをつけて会場本部へ届ける。

シ）選手宣誓

組合せ番号『9』を当てたチームの主将とする。

ス）プラカード、チーム旗

プラカードは各チームで用意し、開会式に持ってくる。尚、本大会の開会式ではチーム旗は使用しない。

セ）理由無く試合開始時間までに球場に到着していない場合は、試合を放棄したものとする。

ソ）大会期間中の怪我や事故に関しては、各チーム毎に対処し、その責任の所在を他に求めてはならない。

## 7. 審判員

準々決勝までは各チーム2名を帯同させる。

3試合を実施する会場は、第1試合のチームが第2試合の審判、第2試合のチームが第3試合の審判、第3試合のチームが第1試合の審判を行なう。また、2試合を実施する会場は、第1試合と第2試合交互に審判を行なう。2回戦以降は第1試合のチームが第2試合の審判、第2試合のチームが第1試合の審判、第3試合は第1試合と第2試合の負チームが審判を行なう。決勝、準決勝はシニア審判が行う。

※組合せの若番チームが主審を行なう。（双方の了解があればこの限りではない）

※決勝戦、準決勝戦以外の審判員へのお茶出しは、対戦チームで実施する。

## 8. 集合時間

第一試合のチームは開始予定時刻の1時間前（東邦グラウンドは45分前）までには会場へ集合すること。以降の試合のチームは開始予定時刻の30分前に会場へ集合すること。事前の申告がある場合はその限りではない。

## 9. 怪我の手当て

応急手当てのみを行うものとする。

## 10. その他の規則については八千代市少年野球連盟大会規則に準じる。

## 11. 駐車場

駐車場のスペースに限りがありますので、試合会場へはできるだけ乗り合わせでお越しいただき、現地係員の指示に従ってください。

## 12. グラウンド整備

試合終了後、両チームでグラウンド整備をお願いいたします。

## 13. 清掃

会場の後始末については十分に留意し、児童・保護者に周知徹底させ、ゴミは家に持ち帰るように指導する。会場の備え付けのゴミ箱は絶対に使用しないこと。

14. 東邦大学桑橋球場周辺の注意事項

ア) グランドへ入る車路では、車で通行する際は最徐行（10km 以下）でお願いします。

駐車場や車路でのボール使用は厳禁とし、隣接する畑や栗林への立ち入りは絶対にしないようお願いします。

イ) 所定の喫煙場所以外での喫煙は禁止とします。

平成 30 年 10 月吉日  
八千代リトルシニア野球協会